株主の皆様

2025年６月吉日
DM三井製糖株式会社

2025年度株主優待のご案内

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表するとともに、当社グループ商品をよりご理解いただくことを目的として、株主優待制度を導入しております。また、当社グループ商品のご優待に代えて、当社が１型糖尿病患者家族会への支援を通じて関与している社会貢献活動団体である「公益社団法人　日本糖尿病協会」への寄付をご選択いただけます。

つきましては、以下のとおり、今回の株主優待の内容及び優待寄付のお申込方法等をご案内いたします。

◆ 株主優待の内容

保有株式数	優待内容（以下の内いずれか）	
	当社グループ商品等	寄付
100株以上 200株未満	1,000円相当の当社グループ商品等	社会貢献活動団体への寄付 1,000円
200株以上	3,000円相当の当社グループ商品等	社会貢献活動団体への寄付 3,000円

今回の株主優待品
（200株以上）

日本糖尿病協会の詳しい説明は裏面へ →

※当社グループ商品等をご希望の場合は、**お手続き不要**です。

※本年の株主優待品は2025年7月24日（木）からゆうパックで発送します。

※株主優待品の再配達の受付期限は2025年10月28日（火）までです。

◆ 優待寄付のお申込方法

- 優待寄付を選択される株主様は、**2025年6月23日（月）午後5時までに**右記QRコード、または、URL（https://smartweb6.eventissimo.jp/）より、優待寄付選択用ページを開き、ID及びパスワードを下記の通りご入力の上、優待寄付をご選択ください。
  ID：3806＋株主番号（9桁）の全13桁
  （株主番号が123456789の場合…　3806123456789）
  パスワード：議決権行使書に記載の郵便番号7桁　（郵便番号が〒100-1234の場合…　1001234）
  ※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- インターネットのご利用が難しい株主様は、下記コールセンターにて電話でのお申し込みも可能です。

株主優待に関するお問い合わせ先

①当社ウェブサイトお問い合わせフォーム URL：https://www.msdm-hd.com/contact/input/
※お問い合わせの際は株主番号をご記載ください。
②当社株主優待コールセンター（株式会社学研ロジスティクス）
電話番号：0120-168-075
受付時間：9:00~17:30（土日・祝日除く）

ご留意事項は、裏面をご参照ください。

◆ ご留意事項

① 所定の発送日に株主名簿記載の住所に発送いたします。基準日（2025年3月31日）以降の住所変更等、特殊事情がある場合を除き、お届け先変更などの個別対応は、お受けできません。

② ゆうパックでのお届けとなるため、ご不在連絡票での再配達手続きが可能です。また、郵便局での保管期間経過後は、**2025年10月28日（火）までに**前記お問い合わせ先にご連絡くだされば、ヤマト便で再送いたします。なお、発送期限は同年10月31日（金）までとなりますので、ご了承ください。

③ 寄付金の領収証は、発行できません。

日本糖尿病協会とは

公益社団法人　日本糖尿病協会（英語表記：Japan Association for Diabetes Education and Care「JADEC」）は、糖尿病を克服し国民の健康の増進に寄与することを目的に、1961年に結成されました。糖尿病のある方とその家族、医師、看護師、管理栄養士などの医療者、そして糖尿病に関心のある市民が会員です。本協会は、図のような4つの目標を持って活動しており、現在は、糖尿病のある方が一病息災で健やかな毎日を過ごすことができるよう、アドボカシー活動に特に力を入れています。その一環である**糖尿病の新しい呼称「ダイアベティス」の普及**は、糖尿病へのいわれなき偏見を払拭する取り組みとして、ぜひ皆さまのご理解とお力添えを賜りたいと考えています。

1 アドボカシー活動
糖尿病のスティグマ払しょくに取り組みます。
- ○糖尿病のことばを見直すプロジェクト
- ○市民向け啓発講座
- ○メディアセミナー

など

2 糖尿病の正しい知識の普及啓発
糖尿病の治療や予防について正しい知識を広めます。
- ○糖尿病専門雑誌の発行
- ○治療に役立つグッズの制作
- ○糖尿病の子どものキャンプの実施
- ○年次学術集会の開催

など

JADEC

3 調査研究
よりよい医療を提供するための基礎づくりを行います。
- ○研究助成
- ○糖尿病のある人や医療関係者へのアンケート調査
- ○糖尿病治療薬の市販後調査

など

4 国際交流
日本だけにとどまらず、世界規模で糖尿病対策に取り組みます。
- ○世界各国の学・協会との協調
- ○国際糖尿病連合の一員としての活動
- ○アジア地域の若手研究者育成

など

◆小児糖尿病キャンプ◆

1型糖尿病のある子どもたちは、生涯にわたりインスリン自己注射などの治療が必要です。JADEC（日本糖尿病協会）では1型糖尿病の子どもたちやその家族を支援するために、1967年から毎年全国で「小児糖尿病キャンプ」を開催しています。子どもたちは、医療者のサポートを受けながら、インスリン自己注射や血糖自己測定の手技を学んだり、食事や運動、低血糖対策など、日々の生活の中で自分の病気をコントロールするスキルを身につけたりします。そして、同じ病気をもつ仲間と過ごす時間を通して、「糖尿病とともに生きること」を受け入れ、成長していきます。

コロナ禍で中止となった2020年からの２年間を経て、2024年には全国で宿泊型のキャンプが復活、2025年はさらにスケールアップしたキャンプが各地で実施される予定です。ぜひ、糖尿病とともに生きる子どもたちの成長に、お力添えをいただけますと幸いです。

みんなで
キャンプごはん♪

笑顔がまぶしい
集合写真

〈月刊誌「さかえ」〉

JADEC（日本糖尿病協会）の活動目的である糖尿病に関する正しい知識の普及啓発事業として、1961年JADEC設立と同時に創刊された「さかえ」をご紹介します。

「さかえ」は糖尿病の正しい知識の普及を目的に、毎号、糖尿病治療の最新情報や食事・運動・薬物療法などについて、今得ておくべき知識をわかりやすい言葉で伝え、糖尿病とともに生きる人生を楽しく充実させるためのお手伝いをしています。2024年11月からは「さかえ」webページをスタートさせて、より身近により手軽に「さかえ」をお届けしています。

(※)「さかえ」はJADEC会員になると無料で購読できます。